

拓く!大塚拓 NEWS

おおつか たく

2024年特集号

衆議院議員

大塚拓

自由民主党 選挙対策本部
選挙対策委員会 副委員長
元財務副大臣/元内閣府副大臣

おおつか たく



10月1日

10月1日、石破茂新内閣が発足しました。

石破茂新総理とは、これまで様々な仕事を一緒にさせていただきましたが、誠実で、まっすぐに物事に取組まれる方です。長年取組んでこられた政治改革にかける思いも本物だと確信しています。石破総理の下、自民党は政治改革に真正面から向き合い、皆さまの信頼を取り戻し、政治が本来取り組むべき喫緊の課題——経済、安全保障、大規模化する自然災害——に全身全霊で取り組んでまいります。

政治改革

政治資金の制度は、民間の企業会計と異なり、あいまいさが際立つ制度となっています。私自身、民間から転じて政治の世界に入ってから、この仕組みには不安を覚えることも多く、収支報告書を提出する際には、それを受理する選挙管理委員会に逐一指導を仰ぎ、すべて指導に従って会計処理をしております。当然ですが、使途不明金の類は1円もありません。

最大の課題は、政治資金を一元的に監督する組織が存在しないことです。現在の仕組みでは、都道府県の選挙管理委員会ごと、場合による担当者ごとで、なにが適正処理か解釈に幅があります。政党・団体によって異なる見解をとることもまま起きています。

資金の流れを、だれが見ても一目瞭然にわかる透明化は必須です。同時に、何が正しい処理か基準がはっきりしなければ、見た人は適否を判断できません。「正しい処理」を一

義的に決める仕組みが必要です。

「政策活動費」は、匿名性を担保する資金の支出方法で、過去の政府答弁により適法とされてきました。しかし、どのような支出が該当するのか基準が様々で、それをチェックする機能もないことから、批判が集中しています。公正・中立で、調査・処分・運用基準統一に強力な権限をもつ独立機関の設置が、政治改革の一丁目一番地です。これによってはじめて、政治資金が、共通のルールに則り適正に運用されている、と証明することができま

す。もう一つ、企業一般の規律を定めた「会社法」があるように、「政党」という組織形態そのものを規律する「政党法」を作ること課題です。諸外国では一般的ですが、日本には政党法がありません。日本では各政党の成り立ち・構造がまちまちで、議論が進められませんでした。この機に政党一般の共通ルールを制定すべきです。

経済

経済全体では、ようやく賃上げや価格転嫁の流れができており、30年ぶりにデフレ経済から脱却できるかどうかの正念場です。一時期より落ち着いたとは言えまだ物価は高く、米も値上がり、災害の影響で夏の経済は低迷、日米欧の金融政策が転換点を迎えて為替・株式相場が乱高下するなど、対応の難しい状況が続いています。経済の舵取りを間違えることが許されない、重要な局面を迎えています。

自然災害

この夏の天候はまさに「異常」で

した。各地で経験したことのない豪雨や、居座り続ける台風などにより、甚大な被害が生じました。10月になってもまだ30度を超える日もあります。この傾向が続けば、暮らしや経済にも大きな影響を及ぼします。これまでとは次元の異なるインフラ整備・防災対策が必要です。

安全保障

日本の安全保障環境は極めて厳しくなっています。この1〜2ヶ月だけでも、中国の軍用機が、初めてわが国への領空侵犯を行い、4年ぶりに大陸間弾道ミサイルを太平洋に発射、ハワイ南方沖に着弾させました。ロシアも悪意ある領空侵犯に及び、中国との連携を深めています。中国は1年に約100発のペースで核弾頭を増加させ、2030年代にはアメリカに肉薄、中国の軍事行動に対する押さえが効かなくなると心配されています。中東は全面戦争に発展しかねず、11月に誕生するアメリカ新大統領がどのように世界と関わるか、未だ不透明です。外交・安全保障政策は、極めて高い緊張感をもって取り組まなければなりません。

日本を取りまく環境は、混沌の度合いを増しています。まずは政治の信頼を取り戻すべく、全力を尽くしてまいります。そして、地域の代表として、地域を守り、発展させる責任と、混沌の時代の日本を、平和と安全と繁栄の道へと導く責任を、全身全霊で果たしてまいります。皆さまの、引き続きましてのご指導ご鞭撻、叱咤激励を、切にお願い申し上げます。

大塚拓

大塚拓さん プロフィール

自由民主党埼玉県第九選挙区支部長

昭和48年6月14日生まれ
平成9年3月 慶應義塾大学法学部政治学科卒業
平成9年4月 (株)東京三菱銀行(現:(株)三菱UFJ銀行) 入行
平成17年6月 ハーバード大学ケネディ行政大学院修了(公共政策修士)
平成17年9月 第44回衆議院議員総選挙 初当選
平成24年12月 第46回衆議院議員総選挙 二期目当選
平成25年10月 自由民主党 法務部会長
平成26年9月 法務大臣政務官 兼 内閣府大臣政務官
平成26年12月 第47回衆議院議員総選挙 三期目当選
平成27年10月 自由民主党 国防部長
平成28年8月 財務副大臣
平成29年8月 自由民主党 国会対策副委員長
平成29年10月 第48回衆議院議員総選挙 四期目当選
平成30年10月 衆議院議院運営委員会 理事



HP



Facebook



X (Twitter)



国会事務所

〒100-8981
東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館710号室
☎03-3508-7608

埼玉県第九選挙区支部事務所

〒358-0003
埼玉県入間市豊岡1-2-23
清水ビル2階 ☎04-2901-1112

<https://otsukataku.jp>

令和元年9月 内閣府副大臣
令和2年10月 自由民主党 国防部長(再任)
令和3年10月 第49回衆議院議員総選挙 五期目当選
令和3年11月 衆議院安全保障委員長
令和4年8月 自由民主党 政務調査会副会長
令和5年10月 自由民主党選挙対策副委員長

【自由民主党 主要現職】

安全保障調査会 副会長
科学技術・イノベーション戦略調査会 副会長
司法制度調査会 副会長
知的財産戦略調査会 幹事長
こどもまんなか保健医療の実現に関するプロジェクトチーム 幹事長
埼玉県入間市在住、妻(参議院議員丸川珠代)と長男の三人家族

大塚 拓
衆議院議員

激甚化する自然災害に対応し、地域の防災力を強化！



出典：埼玉県



狭山市／不老川河床掘削



日高市／新堀橋



近年自然災害の激甚化が進み、台風や線状降水帯による被害が各地で発生しています。私たちの地元でも、過去の想定を上回る降雨により、河川の氾濫や土砂崩れなどが頻発しています。災害が発生した際には、地元市町・県・国と調整を行い、できるだけ地元要望に沿う形での迅速な復旧に努めています。また、被害を極小化すべく、防災・減災対策事業を推進しています。

○平成28年台風9号では、入間市・狭山市を流れる不老川で甚大な浸水被害が発生。ご高齢の方からも過去に経験したことのない規模だとの話を伺い、一刻も早い対策のため、地元自治体・国土交通省・財務省・埼玉県と協議し、83億円の予算を確保（その後、約104億円に増額）。従来の整備計画を大幅に前倒して、平成29年度から埼玉県を事業主体とする不老川浸水対策特別緊急事業を実施。

- (1) 狭山市内では、新権現橋から西武新宿線橋梁までの2.4キロの河道を拡幅、急激な増水時の雨水排水を可能に。
- (2) 入間市内では、越水対策で西武池袋線橋梁、不老橋、藤沢橋、富士見橋4橋の橋桁を高くするとともに、大森調節池を1.5倍以上に拡張し、急な増水にも対応できるように。

河道拡幅や調節池整備は昨年度末までにすべてが完成！藤沢橋の架け替えのみ、本年度の供用開始を目指し工事が進められています。

また、入間市では、先日の8月24日午後3時30分までに、1時間に約100ミリもの「記録的短時間大雨情報」を発表するほどの猛烈で危険な降雨がありましたが、不老川周辺で溢水被害等は確認されず、防災・減災が果たされました。

○令和元年10月台風19号では、入間川・高麗川・越辺川で記録的な降水量となり、大規模な河川氾濫が発生。流域の橋梁に甚大な被害が発生。

- (1) 飯能市では成木川の増水により、前ヶ貫と落合を結ぶ清川橋が沈下、通行不能に。飯能市と国土交通省と協議・調整を行い、災害復旧ではなく、橋梁の幅員拡張が可能な架替工事として実施。新橋の幅員は、倍以上の10.5メートルになり、今年3月1日に開通！
- (2) 日高市内では、高麗川に架かる新井橋・新堀橋・久保ノ下橋の木橋3橋のいずれも倒壊、通行不能に。昨年10月に新井橋・久保ノ下橋の2橋が、同年12月には新堀橋が復旧、4年ぶりに通行可能に！

引き続き地元自治体・県・国と緊密に連携し、住民の皆さまが安心して暮らせる環境創りに尽力してまいります！

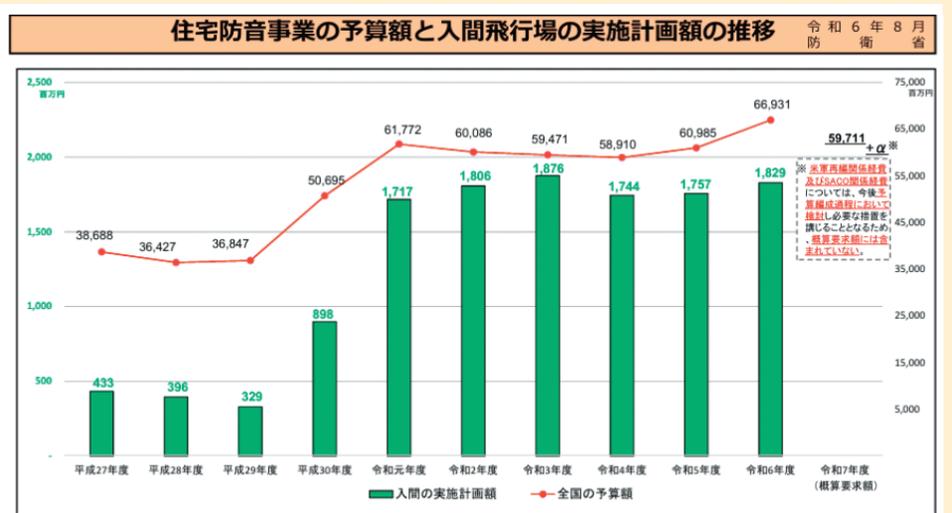
防音対策工事予算を5倍増！

安全保障環境が一層厳しさを増す中、航空自衛隊入間基地はわが国防衛に重要な役割を果たしています。日々任務に当たられている自衛官の皆さまには心から感謝申し上げます。そして、基地の安定運用のためには、何よりも基地周辺自治体にお住まいの皆さまのご理解・ご協力が不可欠です。近隣にお住いの皆さまのご協力に、心から感謝申し上げます。

入間基地では、航空機の離発着が行われることから、生活への影響を少しでも和らげるため、防音工事に対する補助事業を行ってきました。一方で、長年の防衛予算不足から、防音工事を申し込んでも実施まで長い時間待たされるというお声を頂いていました。

そこで、防衛省の住宅防音事業予算を大幅に増額し、遅れが目立っていた入間基地周辺には、特に重点的に予算が配分されるよう手当ていたしました。

今後も地域の皆さまの声を国に届け、自衛隊と地域の共存共栄のため尽力してまいります。



日高市 JR高麗川駅自由通路および駅舎整備が進行中！

長年の地域の悲願実現に向けて、日高市とJR東日本、国土交通省との3者協議のテーブル作りから取り組んでまいりました。当該事業は国の都市構造再編集中支援事業（国庫補助事業）に認定されております。

高麗川駅は日高市の中心市街地に位置し、八高線と川越線が乗り入れる鉄道交通の主要玄関口です。駅舎の再整備や東口の開設、自由通路の整備などを行うことで、利便性の向上や線路による東西分断の解消、地域の活性化を目指します。令和8年春の開業に向け、工事が進んでおります。少々ご不便をおかけしますが、期待してお待ちください！



(完成予想図)

市・町に届く国の予算

入間市



入間市立学校給食センター

安全で栄養バランスの取れた手作りのおいしい給食を提供するため、文部科学省より約7600万円を交付しました。



乳幼児健診デジタル化事業

乳幼児健診に係る問診票のペーパーレス化、母子保健情報のデジタル化のため、デジタル庁より約190万円を助成しました。

狭山市



いりそ次世代支援センター

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を実施するため、埼玉県と合わせて約6700万円を助成しました。



消防ポンプ自動車購入費

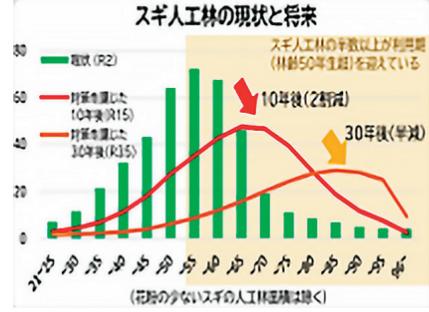
地域の防災力の充実強化を図るため、特定防衛施設周辺整備調整交付金のうち約1900万円を交付しました。

飯能市



清川橋開通

2019年の台風19号で被災し通行止めとなっていた清川橋が約4年半ぶりに開通、総事業費約9億円の一部を補助しました。



花粉症対策

花粉発生源となるスギ人工林の伐採を加速化し、10年後に2割減少させるため、約35億円の予算を計上しました。

日高市



高萩北部土地区画整理事業

武蔵高萩駅前広場および都市計画街路等公共施設の整備改善のため、総事業費約128億円の一部を補助しました。



高麗川駅自由通路・駅舎整備

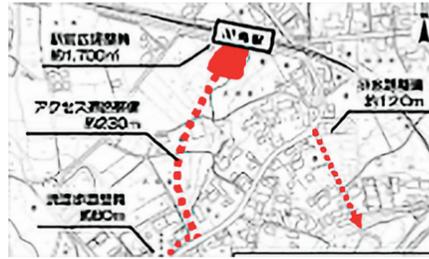
2年後の開業を目指して、西口の自由通路および駅舎の屋根や外壁の工事に進んでおります。総事業費約33億円の一部を補助しました。

毛呂山町



循環バス(もろバス)増便

もろバスの運行台数を2台増車するため、地域公共交通確保維持改善事業費補助金などを活用し、約2300万円を交付しました。



川角駅南側駅前広場整備

駅利用者の安全確保や、交通状況改善のため、社会資本整備総合交付金の約1150万円を交付しました。

越生町



公営住宅ストック改善事業

既設の公営住宅について計画的な改善・更新を推進するため、社会資本整備総合交付金の約1500万円を交付しました。



防災重点ため池

農業用ため池の決壊を防ぎ、農村地域の防災・減災対策を推進するため、農林水産省より約1200万円を交付しました。

自由民主党 経済安保推進本部役員として

近年、経済の分野にも安全保障上の懸念が拡大しています。この新しい分野への対応は、自民党が世界をリードして進めています。

令和5年11月に総理大臣へ申し入れた「**経済的威圧等の経済安全保障上の重要政策に関する提言**」では、中国政府による重要物資の対日輸出制限や、水産物に対する科学的根拠に基づかない輸入停止措置などが、法に基づく国際経済秩序への重大な挑戦であると明記。経済的威圧に対応するための具体的な取り組みを政府に求めました。併せて、セキュリティ・クリアランスなどの体制・制度の迅速な整備を求めました。

また、令和6年9月の「**技術流出防止など経済安全保障の重要政策に関する提言**」では、技術の流出防止措置が急務であり、研究者など「ヒト」を通じた流出、軍事転用の恐れがある製品・技術などの「モノ」の流出、外国投資家による国内企業の買収など「カネ」を通じた流出、各々の具体的な対策を政府に求めました。

また、サイバーセキュリティに関する法案を早期に国会に提出し、必要な体制整備に万全を期すことを強く要望。国境を越えたデータの共有・利活用についても提言しました。



自由民主党 知的財産戦略調査会幹事長／国際標準戦略小委員会委員長として

競争力の源泉は知的財産とルール形成にあり

日本は世界に誇る「技術大国」であり、「コンテンツ大国」です。モノづくりの基盤は、過去の超円高期に、一気に海外流出が進んでしまいました。モノづくり基盤の国内回帰はいまま重要な課題です。一方で、モノづくりの根幹にある「技術」を国内で握り続けることが大事です。日本は、技術の対価である「知的財産権等使用料」では、今も世界3位の黒字国です。また、コンテンツの輸出は年4.7兆円で、半導体(5.7兆円)や鉄鋼(5.1兆円)に匹敵する規模です。知財調査会では、この「技術」や「コンテンツ」によって、日本の稼ぐ力を強化しようとしています。

同時に、熾烈な国際競争に勝ち抜くには、競争のルールを自国に有利に設定する力が必要です。欧州・中国・米国がこの「国際標準化」を国家戦略として取り組む中、日本はよく「技術で勝って、ビジネスで負ける」国だと言われます。これはルールを作る力が弱いからです。日本でも「稼ぐ力」の源泉となるルール形成・国際標準化について、国家戦略と体制の整備が急務です。日本を「技術で勝って、ビジネスでも勝つ！」国にするため、国際標準化小委員会では戦略策定、予算確保など活発な活動を繰り広げています。



大塚拓さん Photo 日誌



飯能市 清川橋開通式

令和元年東日本台風による被災の影響により通行止めとなっていた清川橋。飯能市・埼玉県・国土交通省と協議を重ね、遅滞なく掛替工事を進めることができました。約4年半にわたる全面通行止めを経て、令和6年3月1日(金)に開通しました。



入間市 入間茶まつり

入間茶まつりが盛大に開催されました。日本が誇る狭山茶!新茶のシーズンはこの時季にしか味わうことのできない旬の味が楽しめます。日本茶の輸出額は過去最高の219億円(過去10年間で5倍以上)と好調です。引き続き狭山茶の振興に尽力します!



狭山市 あじさいまつり

毎年6月、新狭山で開催される「あじさい祭り&国際交流のつどい」。地域の皆さんが丹精込めて育てた紫陽花と、長年培ってこられた国際交流の絆が花開くお祭りです。地域も世界も幸せになるよう、メッセージに込めます。



日高市 川越ひだか団地まつり

今年も地域の夏祭りに顔を出させていただきました。コロナ禍で中断を余儀なくされた地域のお祭りでしたが、ようやく各地区でのお祭りが復活しつつあります。直接、地域の皆さんと話ができる貴重な機会です。



毛呂山町 毛呂山町観光協会 総会

歴史香るまち毛呂山町の観光協会の総会に参加させていただきました。観光協会では1063年より今まで伝えられている流鏝馬や、日本最古のゆずと言われる桂木ゆず、武者小路実篤氏の「新しき村」、国指定史跡の鎌倉街道など地域の魅力を発信しています。



越生町 越生梅まつり

今年は大野知事が飛び入り参加、オープニングも盛り上がりました!越生の梅は、大宰府天満宮から梅園神社を分祀した際、菅原道真公にちなみ、梅を植えたことが起源で、「関東三大梅林」の一つです。樹齢約670年を超える古木「魁雪」をはじめ、大変見事な梅が咲き誇ります。



知的財産調査会で取組みをヒアリングした皆さまに、国際標準化のこれまでの動きをレクチャー頂きました。日本の技術を世界に売り込み、「技術大国日本」を後押ししていきます!



緊迫の度を増している、台湾有事を想定した政策シミュレーションに今年も参加いたしました。今年には外務大臣を拝命、政府全体の調整、米国をはじめ諸外国との緊密な連携を意識しながら、さまざまな課題を検証しました。



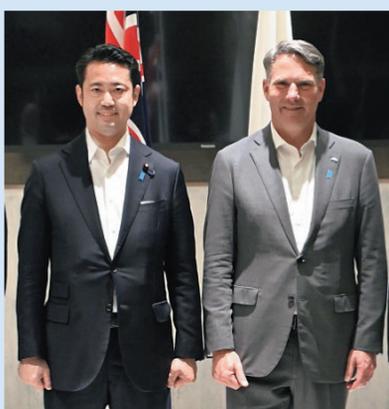
護衛艦いずもがドローンによる盗撮を防げなかった事案を受け、党安全保障調査会の副会長として海自横須賀基地へ。護衛艦や潜水艦を視察し、現場の報告を受けました。引き続き防衛力の抜本的強化、防衛生産・技術基盤の強化に取り組んで参ります!



自民党国会議員有志一同で、小泉法務大臣へ法務行政の抜本的強化について申し入れをいたしました。法務行政は「ヒト」の力で成り立っています。特に人的基盤の強化について強く申し入れました。



党フュージョンエネルギーPTの幹事長として核融合科学研究所を視察しました。核融合科学技術の可能性等について、大変密度の濃い意見交換ができました。核融合発電は、日本のエネルギー・環境問題を一気に解決する希望の技術です。早期実現に向け、挑戦です!



日豪国会議員連盟の事務局長として、オーストラリアのリチャード・マールズ副首相兼防衛大臣と会談。一層の関係強化のため、有意義な議論ができました。



私が留学していたハーバード大学公共政策大学院の同級生だったシンガポールのローレンス・ウォン首相。日本とシンガポールの未来について活発な議論を交わしました。日星友好促進議員連盟でも事務局長を拝命しています。



日比友好議員連盟事務局長として、フィリピンのマルコス大統領と面会。さまざまな戦略的課題を共有する両国の、更なる協力関係の強化を確認し合いました。